

吉林大学経済学院および全南国立大学経営学部との シンポジウムへの派遣学生募集

2009年4月28日

大阪市立大学経済学部と大韓民国の全南国立大学経営学部とは、2000年以降国際シンポジウムを毎年開催し、近年は隔年で交互に派遣・招聘してシンポジウムを行っています。

本年からは、中国の吉林大学経済学院を交えて三大学による国際シンポジウム「東アジア経済フォーラム」を開催することとなりました。本年は、吉林大学の所在地である長春市において9月18日から9月19日にシンポジウムと見学会が実施されます。

シンポジウムは、教員セッションと学生セッションからなります。経済学部と経済学会では、学生セッションで報告する学生を募集します。一昨年まで派遣される教員のゼミ生などが参加していましたが、昨年度より公募しています。学生の移動費用についても、経済学会から一人3万円+保険料を負担することとしています。(なお、経済学会の会員でない学生は、保険料のみの負担となります。)

意欲ある学生さんの応募を期待します。

日程： 2009年9月17日木曜日から9月20日日曜日の4日間の旅程。

長春市での3泊の宿泊費用と飲食費用は吉林大学側が負担。

経済学会が移動費用の半額相当となる3万円(予定)と海外旅行保険料を負担。

教員3名か4名とともに、大阪からソウルもしくは北京を経由して長春往復。

対象： 経済学部一部または二部に在籍する三回生以上の学生。

二人または三人でチームを形成すること。二チーム計六名以内が派遣対象。

英語で原稿を作成し、パワーポイントを用いた研究報告ができること。

先方の提示テーマは、「世界金融危機下の中、日、韓経済協力」。

応募および報告のスケジュール：

5月26日火曜日	申請書類を経済学部一部事務室に提出(午後5時まで)
6月9日火曜日	面接(午後もしくは夕刻)
6月17日水曜日	派遣者決定
9月上旬	パワーポイントによる発表資料の提出
9月18日金曜日	シンポジウムにて報告
9月19日土曜日	現地見学会
10月20日火曜日	参加レポートの提出

応募書類：

- ①報告予定の論文のテーマと5語程度のキーワード(英語と日本語)および論文の概要(200語以内の英語もしくは400字以内の日本語)
- ②チームメンバーのプロフィールと英語の資格や学習状況
- ①と②をそれぞれチーム単位でA4用紙1枚以内にまとめること

審査委員：経済学部教員5名を予定

問い合わせ先：

経済学部教員 チャールズ・ウェザーズ (E-mail: weathers@econ.osaka-cu.ac.jp)